

「健康づくり」と「認知症への備え」に関する研修会を開催しませんか？

- ・認知症予防はできるの？
- ・薬は効くの？
- ・認知症って何もわからなくなるの？
- ・認知症について正しく知っていますか？



・久しぶりに帰省をしたら高齢の家族の様子がちょっとおかしい。



・受診をすすめたいが、どのように声掛けすればよいか？
・認知症（疑い含む）の方への対応を学びませんか。



・高齢の労働者も増えてきています。認知症についての知識を深めませんか。

・同僚のAさん、以前と別人のよう。指示したこともすっかり忘れてるし・・・



自分にはまだ関係ないと思っていないませんか？ 超高齢社会の日本では、認知症は身近な病気です



- 「認知症予防」は「認知症にならない」というより、「認知症の発症を遅らせ、その進行を緩やかにする」ことを意味します。
- 「認知症発症のリスク」は糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの生活習慣病で高まり、働き盛り世代から少しずつ進んでいることがわかっています。

働き盛り世代が認知症のことを正しく理解し、生活習慣を見直して発症リスクを低減することを実践し、自分自身や家族の老いに備えて準備しておくことは、大切なテーマです。

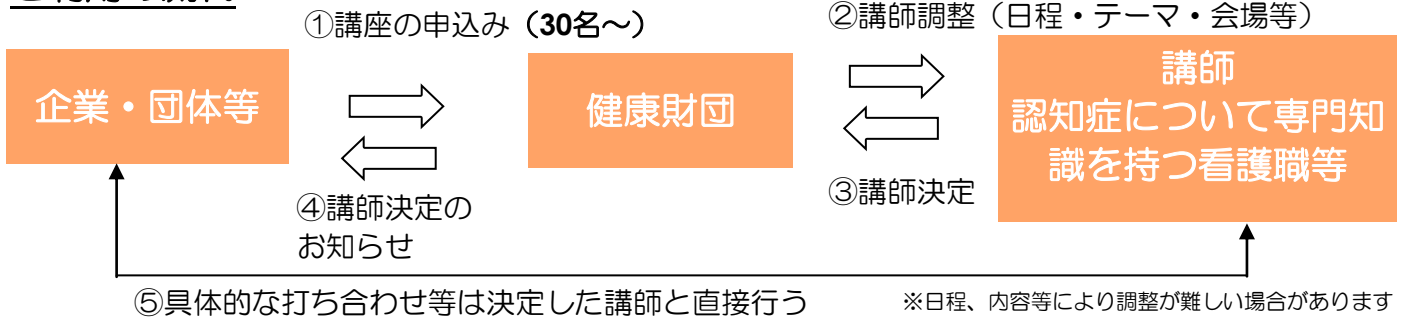


「認知症予防」に関する研修会等に専門講師を派遣する健康ひょうご21県民運動*1「健康マイプラン実践講座」*2をご利用いただけます！詳しくは裏面をご覧ください

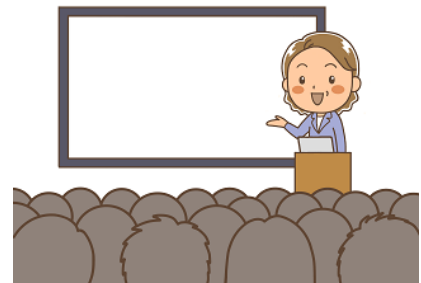


「健康マイプラン実践講座」

ご利用の流れ

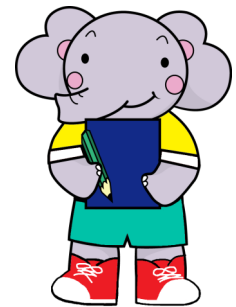


**講師謝金は健康財団から講師に
直接お支払いします！**
講師の旅費・会場費等は研修会主催
者をご負担ください。



講座のテーマ (例)

- ・ 認知症の疾病理解・認知症予防
- ・ 早期受診・早期対応の必要性
- ・ 認知症に関する社会資源・相談先
- ・ 認知症の方への適切な対応方法や声掛けの仕方 (ロールプレイ等) 等



(公財) 兵庫県健康財団
マスコットキャラクター「けんぞうくん」

●開催希望の時期、会場、対象者、参加人数、希望する内容等をご検討のうえ開催希望の**2か月前**までに下記までお電話ください。

なお、講師との調整の結果、ご希望に添えない場合があります。また、予算に限りがありますので早めのお申し込みをお願いいたします。

【お申込み・問い合わせ先】 健康ひょうご21県民運動推進会議事務局
(公財) 兵庫県健康財団健康づくり部健康づくり課「健康マイプラン実践講座」認知症分野担当
〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-12

TEL 078-579-0166 ・ FAX 078-579-0600